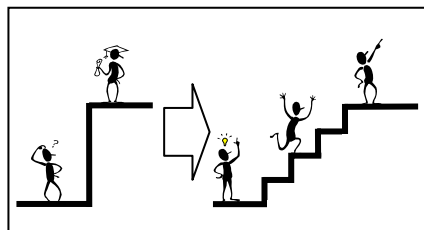


# 大阪インテリジェントアレー推進懇談会 2004年度 活動報告



2005年5月

大阪インテリジェントアレー推進懇談会

# 大阪インテリジェントアレー推進懇談会 2004年度 活動報告

## 目 次

### ．インテリジェントアレー構想の推進

- 1．インテリジェントアレー構想とは…………… 1
- 2．大阪インテリジェントアレー推進懇談会の発足と活動の経緯…………… 1
- 3．インテリジェントアレーモデル…………… 3
- 4．大阪都心部における大学・教育機関などの立地状況…………… 5
- 5．大学・教育機関の場所・講座内容・特徴など【参考】…………… 7

### ．インテリジェントアレー撰壇塾・専門セミナー活動報告

- 1．インテリジェントアレー撰壇塾…………… 21
- 2．インテリジェントアレー専門セミナー…………… 25

### ．今後の懇談会の活動

- 1．大阪インテリジェントアレー推進懇談会での議論…………… 37
- 2．企業ヒアリング結果…………… 39
- 3．今後の課題…………… 40
- 4．活動予定…………… 41

## < 資 料 編 >

- 1．会合実績…………… 43
- 2．社会人の学びに関するアンケート…………… 44
- 3．撰壇塾パンフレット…………… 45
- 4．専門セミナーパンフレット…………… 57
- 5．関連新聞記事など…………… 93
- 6．広告掲載など…………… 96
- 7．メンバーリスト…………… 101

---

## インテリジェントアレー構想の推進

---

### 1. インテリジェントアレー構想とは

インテリジェントアレー構想は、都心部活性化を図る方策のひとつとして、大学機能の都心部集積を促進しようというプロジェクトである。大学・大学院の都心部集積により、大学と企業・社会人の一層の交流を促進し、企業・社会活動の活性化や人材の育成と輩出を図るとともに、都市の知的ポテンシャルを引き上げ、さまざまな知のインフラの集積へと発展させようとするものである。さらには、周辺地域への直接的な経済効果も期待している。

### 2. 大阪インテリジェントアレー推進懇談会の発足と活動の経緯

関経連は2001年11月、21大学、23企業、行政、団体などに呼びかけ、大阪都心部をモデルゾーンとする「大阪インテリジェントアレー推進懇談会」を設立し、大阪都心部へのサテライト大学院などの立地促進のため、産官学で情報・意見交換を開始した。

2002年度は「社会人学びに関するアンケート」(44ページ)を実施し、約3,700名の社会人から回答を得た。この結果、7割以上の社会人に学びの意欲があることや、アフター5に学ぶなら19時スタートの希望が多いなどの結果を得た。一方、サテライト大学院の認知度は約1割にとどまり、社会人にとって社会人大学院は敷居の高い存在になっていることがわかった。そこで、一般的な社会人にとって現状では敷居が高い社会人大学院への入学をより身近な存在にするため、懇談会では「インテリジェントアレーモデル」(3ページ)を提案した。

2003年度は「カリキュラム検討部会」と「都心部大学拠点検討部会」を統合した「大阪インテリジェントアレー推進部会」を設置し、企業や社会人のニーズに対応する教育サービスのあり方などについて検討を重ねた。また、企業・大学それぞれのトップのコンセンサスを得る目的で、企業・大学のトップを対象とするシンポジウムを開催した。

2004年度は「インテリジェントアレーモデル」に基づき、段階的な学びのステップである撰壇塾(21ページ)と専門セミナー(25ページ)の充実に取り組み、専門セミナーを主催する梅田大学院コンソーシアム(準備会)メンバーへのアンケート調査や企業ニーズのヒアリングを行った。また、専門セミナーに関する現状の様々な検討課題を協議・提案するため、大学・企業メンバーで構成する「企画運営委員会」を設置した。今後「企画運営委員会」は、梅田大学院コンソーシアム(準備会)が自立した新組織へ移行するための準備活動を開始する。

<大阪インテリジェントアレー推進懇談会 活動の経緯>

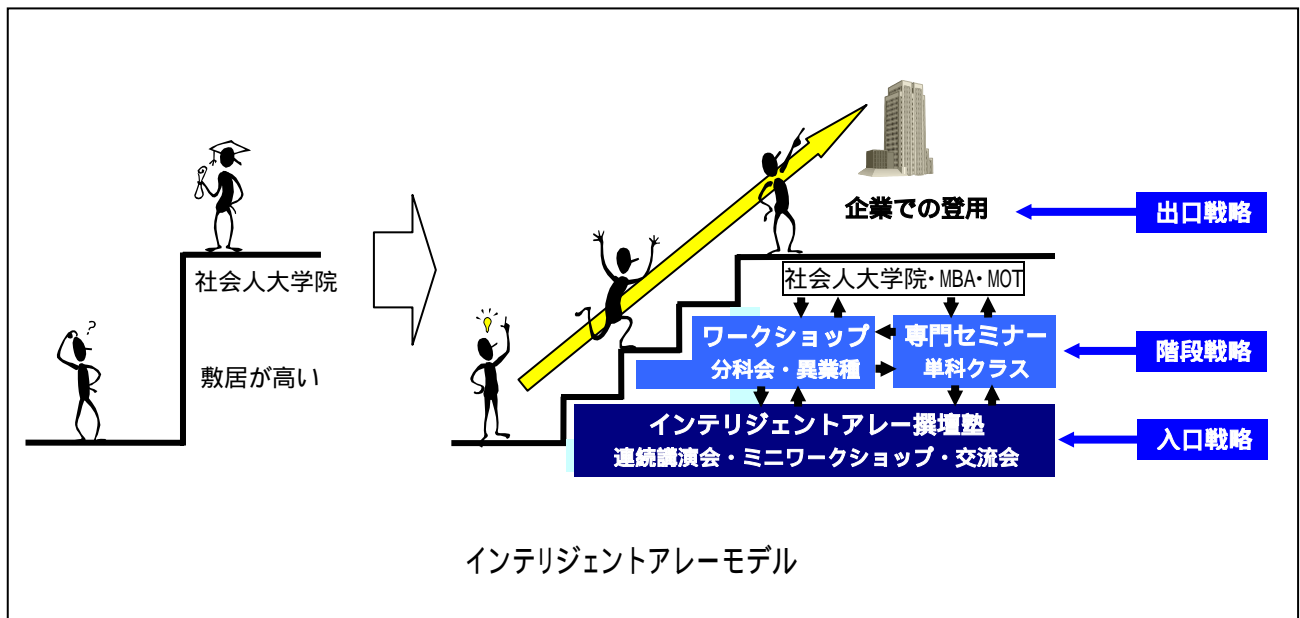
1999年12月	関西経済連合会が「関西経済再生シナリオ」を発表。その中のアクションプランのひとつにインテリジェントアレー構想が盛り込まれる。
2000年7月	「インテリジェントアレー構想研究会」が発足。
2001年6月	同研究会が報告書を発表。大阪市中心部へのサテライト大学院の設置促進の必要性などを取りまとめるとともに、インテリジェントアレー構想実現のためのアクションとして「大阪インテリジェントアレー推進懇談会」の設置を提案。
2001年11月	「大阪インテリジェントアレー推進懇談会」が発足。
2002年9月	「社会人学びに関するアンケート」結果がまとまる。
2002年10月	インテリジェントアレーモデルを提案。 「入口」「階段」「出口」の3つの戦略での検討を開始。
2002年11月	講座検討ワーキングでアンケート結果をもとにした講座を検討。
2003年1月	インテリジェントアレー撰壇塾がスタート。
2003年2月	大学連携ワーキングで専門セミナー実現に向けた検討。
2003年4月	人材の登用ワークショップで企業人育成における大学の活用を検討。
2003年8月	梅田大学院コンソーシアム（準備会）が発足。
2003年10月	インテリジェントアレー専門セミナーがスタート。
2004年3月	インテリジェントアレーシンポジウムを開催。
2004年7月	専門セミナーの方向性について梅田大学院コンソーシアム（準備会）メンバーにアンケートを実施。
2005年2月	「企画運営委員会」が発足。

当懇談会は2005年4月現在、30大学、24企業、行政、団体等合計63のメンバーが参加している。

### 3. インテリジェントアレーモデル

都心部にサテライト大学院をはじめとする大学機能の集積を図るには、まず大学院で学びたいという社会人のパイの拡大が必要である。また、学びについてニーズの掘り起こしをしないまま、今後、関西の各大学がある程度定員を持って大阪市内に進出すると、全員入学や定員割れを起し、結果的にレベルダウンした大学院になってしまう懸念がある。したがって、ニーズの掘り起こしを積極的に行い、レベルを高め、維持する努力が必要である。

そこで、当懇談会では「インテリジェントアレーモデル」として、社会人の学びに関して入口・階段・出口のそれぞれの段階で取り組みを行ない、最終的に社会人大学院により多くの人が進むような仕組みを整備しようとしている。



## < 入口戦略 >

学びに対する渴望感があるものの、学びたい内容が漠然としている、時間・費用などの制約を受けているといった理由から、学びの行動を起こしていない個人は多い。そこで、ビジネスマンを中心に学びの世界に巻き込む入口として、敷居が低く気軽に参加でき、費用や時間もあまり制約されない学びの機会を提供する。

### 撰壇塾

アフター5講演会「インテリジェントアレー撰壇塾」は各界の先駆者を講師として壇上に招く連続講演会である。受講者同士が人的ネットワークを構築できるような機会を設け、学び人口の裾野を広げる「入口」的な役割を果たしている。

## < 階段戦略 >

学びの入口の段階と、その上の高度な学びの世界をつなぐ階段づくりを指している。学びの世界に入り、そこでさらに深く学びたいと感じた人に、次の学びのステップを広報・提供していく。そうした流れを階段のように積み上げることで、最終的に大学院などに入学する人を増やす取り組みである。

### 専門セミナー

大学などで構成された大学院等連合組織体「梅田大学院コンソーシアム(準備会)」が主催する。会場は社会人が仕事帰りに通いやすい梅田(大阪市立総合生涯学習センター・大阪駅前第2ビル)に設け、ビジネスに直結した内容の講座を4~8回の講義回数で学べるセミナーである。

## < 出口戦略 >

日本の企業は外資系企業に比べて、MBA取得者や社会人大学院を修了した人を積極的に活用することがまだ少ない。しかし、日本でも社会人大学院や今後整備される専門職大学院で学んだ人を、プロフェッショナルと認め登用していく風土になれば、社会人個人の学びの意識がかなり高くなると考えられる。そこで、社会人大学院等を修了した人の企業での登用について検討する。

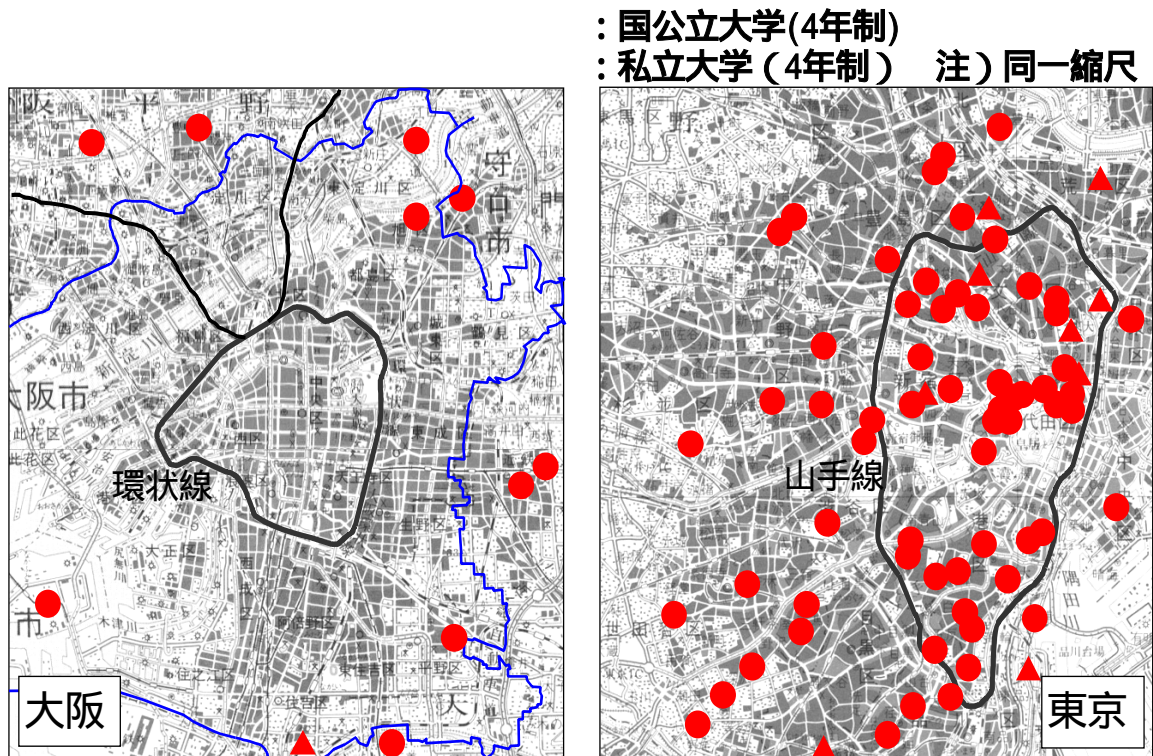
#### 4 . 大阪都心部における大学等の立地状況

大阪では、かつての工場等制限法等の影響で、市内の大学が郊外へ出てしまい、東京都心部に比べ、大学立地が圧倒的に少ないという状況があった。

ここ数年で、社会人教育へのニーズの高まりや大学の社会的貢献、少子化が進む中での新たなターゲットといった視点から、社会人向け大学院をはじめとするサテライトキャンパスなどの教育機関は集積が進んできている。

#### 【大阪・東京の都心大学立地比較】(2001年時点)

出所:インテリジェントアレー構想研究会報告書(2001年6月)









## 5 . 【ご参考】

2005年4月現在

### 大学・教育機関の場所・講座内容・特徴など

#### 【大阪インテリジェントアレー推進懇談会メンバー大学・教育機関】

大阪大学	中之島 千里
大阪教育大学	天王寺 中之島
大阪経済大学	北浜
大阪工業大学	大阪市旭区大宮キャンパス
大阪産業大学	梅田
大阪市立大学	梅田
大阪府立大学	難波
関西大学	天六 中之島
関西学院大学	梅田
グロービス・マネジメント・スクール	本町ノ心斎橋
神戸大学	中之島
宝塚造形芸術大学	梅田
同志社大学大学院ビジネス研究科	梅田 京都今出川キャンパス
阪南大学	淀屋橋
立命館大学	淀屋橋
LEC東京リーガルマインド大学	梅田・難波・天王寺・三宮

#### 【その他 大学・教育機関など】

英国国立ウェールズ大学経営大学院	心斎橋
大阪商業大学	中之島
デジタルハリウッド大学大学院	梅田
テンブル大学ジャパン	梅田
奈良女子大学	中之島
兵庫教育大学連合大学院 (兵庫教育大学 上越教育大学 岡山大学 鳴門教育大学)	中之島

合計 25校

注) 8～19ページの資料は、各大学へのアンケート調査やホームページから抜粋した情報であり、情報についての詳細は各大学・教育機関にお問い合わせ下さい。

## 大阪大学

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
1994年度	豊中市千里東町 大阪大学OSIPP千里エクステンション 千里ライフサイエンスセンター9階	66m <sup>2</sup> 30名
2004年4月	中之島 大阪大学中之島センター	
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【大阪大学OSIPP千里エクステンション 社会人大学院】 社会人大学院生対象を主目的とした授業を実施。</p> <p>【大阪大学中之島センター】 教育研究活動の促進に資するとともに、社会との連携・交流の推進に寄与することを目的とし、大学院教育、高度職業人講座、講演会、公開講座、研究会などを実施。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.osipp.osaka-u.ac.jp">http://www.osipp.osaka-u.ac.jp</a>	

## 大阪教育大学

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
1993年4月	天王寺 天王寺キャンパス	20,116m <sup>2</sup> 45名(入学定員)
2004年4月	中之島 大阪地区キャンパス・イノベーションセンター	55m <sup>2</sup> 36名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【社会人大学院】 &lt;天王寺キャンパス&gt; 実践学校教育専攻は、全国の教育系大学の中で初めて現職教員を主な対象に設置された夜間大学院。不登校・いじめなどの諸問題に対処できる能力、新たな教育開発能力など、今日の学校教育における諸問題について実践的アプローチを試みている。</p> <p>健康科学専攻では、健康科学、生涯教育、発達人間学、スポーツ、生活科学、職業科学の諸分野を結び付け、健康と生活をテーマとして、主として社会人を対象に設置された夜間大学院である。</p> <p>&lt;中之島サテライトキャンパス&gt; 決まった曜日・時限の中から授業を選択できるという比較的手軽な科目等履修生を導入し、意欲ある社会人に学びのチャンスを提供している。2005年度は英語教育専攻、国際文化専攻、総合基礎科学専攻、芸術文化専攻の授業</p>	

	を開講し、科学・文化・芸術に関する多様なアプローチを提供する。さらに研究を深めたい場合、同キャンパスで取得した単位を大学院入学後の単位に換算できる。	
ホームページ	<a href="http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/s/">http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/s/</a>	
	<b>大阪経済大学</b>	
開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2005年4月	北浜 大阪証券取引所ビル3階	380㎡ 大学院経営情報研究科 20名 大学院経済学研究科 20名
【分類】 講座内容・特徴など	<p><b>【社会人大学院】</b> ファイナンス系やアカウンティング系および経済系の100科目におよぶ多様な科目を開講。起業論、実践経営論、ビジネスモデル、株式公開実務、先端産業論、会計（公認会計士・税理士）などの専門領域の実践的知識や能力を身に付ける科目が提供される。</p> <p>北浜キャンパスでは、実業界トップや監査法人経験者など各分野の優れた講師を数多く招聘し、多様な内容の授業を展開。ビジネスマンのキャリアアップと資格取得を支援する。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.osaka-ue.ac.jp/">http://www.osaka-ue.ac.jp/</a>	
	<b>大阪工業大学</b>	
	大阪市旭区大宮 大宮キャンパス	
【分類】 講座内容・特徴など	<p><b>【専門職大学院】</b> 2005年4月、知的財産研究科知的財産専攻専門職学位課程を開設。同研究科は「知的財産実務のプロフェッショナル」を育てることを目的とした、知的財産版“ロースクール”あるいは“MBA”。知的創造サイクルを推進するための中心的役割を果たす高度専門職業人を育成する。</p> <p>平日を昼夜開講とし、土曜日を「コア・デイ」として昼間に授業を行う。官公庁、産業界の第一線で活躍する知的財産のエキスパートを教員として招聘している。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.oit.ac.jp/">http://www.oit.ac.jp/</a>	

## 大阪産業大学

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2001年4月	梅田 大阪駅前第4ビル22階	210㎡ 80名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【大阪産業大学大学院経済学研究科 梅田サテライトコース】</p> <p>修士課程（2専攻）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 現代経済システム専攻 財政・金融政策、IT化、メディア</li> <li>* アジア地域経済専攻 アジア経済、ビジネス、</li> </ul> <p>夜間開講（18時～21時10分）月～金曜日</p> <p>最短コースの場合、1年で修士号取得可。</p> <p>100インチ大型スクリーン、デジタルAVなど最新のIT機器を 装備している。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.umed-osu.ne.jp">http://www.umed-osu.ne.jp</a>	

## 大阪市立大学

開設時期	開設時期	開設時期
2003年4月	梅田 大阪駅前第2ビル6階 大阪市立大学梅田サテライト	1700㎡ 14教室 修士課程（入学定員120名、収容定員360名） 都市ビジネス専攻 45名、都市政策専攻 45名、 都市情報学 30名（都市情報学専攻のみ中核教育は 杉本キャンパスで行う） 博士（後期）課程 創造都市専攻（入学定員10名、収容定員30名）
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【社会人のための独立大学院】</p> <p>基礎とする学部をもたず、大学院教育専門に設置されたわが国で最大級の社会人大学院。都市ビジネス専攻はMBA、MOT、都市政策専攻はMPMに相当する。修士課程は3つの専攻に8つの研究分野をもち、それぞれの育成目標に合わせて講義・ワークショップなどが編成されている。平日夜2日と土曜日に通学、2年で修了可能。都市ビジネス・都市政策では、すべての授業が梅田サテライトで完結している。</p> <p>都市ビジネス専攻の3分野の育成目標はアントプレナーシップ研究分野が起業家養成、システム・ソリューション研究分野は将来のCIO、アジア・ビジネス研究分野は日本とアジア諸国をビジネスで結ぶ指導的人材の養成。</p> <p>博士（後期）課程は博士号をもって社会で活躍する高度専門職業人養成を目標に2005年開設した。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.gsc.osaka-cu.ac.jp/J/index.html">http://www.gsc.osaka-cu.ac.jp/J/index.html</a>	

## 大阪府立大学

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2001年4月	難波 なんばパークス パークスタワー7階	356.87㎡(共用部分を含む)1学年定員35名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【社会人大学院】 経済学研究科博士前期課程(経済学専攻と経営学専攻) 「戦略経営・法務」学習プログラムと「公共政策」学習プログラムを提供。社会人のニーズに合った経営学・法学・経済学の実践的な科目を中心に開講し、実務家講師の授業も多くとり入れている。経営学・法学・経済学を同時に学べるのが特長。</p> <p>交通至便な南海なんば駅直結のなんばパークスでサテライト教室を開講し、平日夜間と土曜日に授業を開講している。演習は、個別の指導教員と関連分野の教員による集団指導体制。府立大学の統合に合わせて、2005年度から定員を増やし、これまでの経済学専攻に加えて、経営学専攻(MBAコース)を開講している。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.eco.osakafu-u.ac.jp/">http://www.eco.osakafu-u.ac.jp/</a>	

## 関西大学

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
1997年4月	大阪市北区 関西大学 天六キャンパス	11542.97㎡
2004年4月	中之島 関西大学 中之島センター	278.05㎡
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【天六キャンパス 大学院総合情報学研究科 サテライトキャンパス エクステンション・リードセンター】 総合情報学研究科では社会人の便宜を考慮し「昼夜開講制」を採用、「社会情報学専攻」の科目の一部は天六キャンパスで夜間に授業を開講、双方向遠隔授業システムを活用して高槻キャンパスの授業も受講でき、天六キャンパスだけでも修士号が取得できるシステムとなっている。</p> <p>エクステンション・リードセンターは、関西大学の学生や卒業生の各種資格取得、国家試験合格等に寄与するための補助的な教育事業を行うとともに、一般社会人の生涯学習やリカレント教育の場を提供。2004年度は14講座を開講した。</p>	

	<p>【中之島センター 法科大学院サテライト教室 公開講座】</p> <p>裁判所や大阪弁護士会が近接する立地を生かし、法科大学院のサテライト教室として「リーガルクリニック」の授業を開講。その他、法律家や実務家などによる一般市民を対象とした公開講座を開講し、法律に関する知識を広く提供している。また、企業人などを対象とした専門家研究会も定期的実施していく予定。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.kansai-u.ac.jp/">http://www.kansai-u.ac.jp/</a>	
<h2>関西学院大学</h2>		
開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2005年4月	梅田 アプローチタワー14階 大阪梅田キャンパス	1218.3m <sup>2</sup> 教室(大・中・小教室8室) 180名、 共同研究室 20名、図書資料室 22名、 パソコンコーナー 32名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【専門職大学院 ビジネススクール アカウンティングスクール】</p> <p>大阪梅田キャンパスでは高度専門職業人の育成を主たる目的とする「KGP S 関西学院大学(プロフェッショナルスクール)」のうち、経済学研究科エコノミスト・コース、言語コミュニケーション文化研究科、文学研究科教育学専攻学校教育学コースを開講。2005年4月より経営戦略研究科(専門職大学院)にビジネススクール(経営戦略専攻)とアカウンティングスクール(会計専門職専攻)を設置する。</p> <p>経営戦略専攻は夜間・週末授業中心の企業経営戦略コースと昼間授業中心の国際経営コースからなっている。企業経営戦略コースでは基礎的な経営教育を重視したカリキュラム、MOTプログラムや起業家育成プログラムなど多彩なプログラムを提供。国際経営コースでは、グローバル・スタンダードにもとづいたカリキュラムの全科目を英語で提供する予定。アカウンティングスクール会計専門職専攻では、社会的ニーズの高い公認会計士等の職業会計人を養成することを目的とし、それとともに経営戦略専攻との密接な連携を図りながら、コンサルティング業務等にも適応した人材の育成を目指す。2005年度秋学期の入学試験を7月に、2006年度秋学期入学の試験を11月に実施する。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.kwansei.ac.jp/iba/index.html">http://www.kwansei.ac.jp/iba/index.html</a> <a href="http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/index.html">http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/index.html</a>	

## グロービス・マネジメント・スクール

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
1993年4月	本町/心斎橋 エプソン大阪ビル5階	(2005年4月より)約930㎡ 120名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【マネジメント科目単科履修、GDBA(グロービスオリジナルMBA)、MBA(英国レスター大学)】</p> <p>講座内容は、MBA1プログラム(クリティカル・シンキング、マーケティング、人的資源管理、アカウントティング、ファイナンス、経営戦略)のほか、グロービス・オリジナル・MBAプログラム(GDBA)や、英国国立レスター大学と提携したMBA取得プログラム、ビジネスを基礎から学べる基礎プログラムなど。平日夜間・土曜、2週間に1回のクラスで、キャリアを中断することなく学ぶことが可能。また、自分のスキルレベルに応じた科目を1科目から受講でき、「ビジネスを基礎から学びたい」「経営を体系的に学びたい」など幅広いニーズに応えるカリキュラムになっている。授業は主にケースメソッド形式で、ビジネスの現場における豊富な経歴と知識を持つ講師陣からのフィードバックを受けることができる。</p> <p>2005年4月、同ビル5階への移転によりスクール規模はそれまでの2倍に増大。プログラムやスケジュールも充実させ、さらに受講しやすいサービスを提供する。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.globis.co.jp/gms">http://www.globis.co.jp/gms</a>	

## 神戸大学

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2004年4月	中之島 神戸大学大阪経営教育センター 大阪府立中之島図書館別館	467.4㎡ 講義室：約70名 会議室：約15名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【専門職大学院 社会人MBAプログラム】</p> <p>勤めながら通学できる条件を整備し、ニーズに応じて1年半で修了する「短期履修コース」と2年の「標準履修コース」が設けられている。</p> <p>専門分野別の専攻(マネジメント・システム専攻、会計システム専攻、市場科学専攻)ではなく、専門分野横断的専攻である現代経営学専攻の修士課程においてMBAプログラムを実施する。「プロジェクト方式」による教育や海外経営大学院への短期留学を促進。教授陣は各分野での第一人者が務める。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.kobe-mba.net/">http://www.kobe-mba.net/</a>	



## 宝塚造形芸術大学

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2003年4月 社会人大学院	本大学 梅田キャンパス	30名
2004年4月 専門職大学院	同上	40名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【社会人大学院 造形研究科 修士(芸術学)】 ブランド・コミュニケーション・デザイン、映像デザイン、美術、伝統芸術分野でのデザイナー、作家、ディレクターといった造形芸術分野における制作技術を身に付けることを目的としている。</p> <p>【専門職大学院 デザイン経営研究科 デザイン経営修士(専門職)】 Master of Business Administration in Design デザインおよび芸術マインドを身に付けた企業人または経営幹部を育成することを目的としている。したがって、カリキュラムでも経営管理関連科目、デザイン関連科目、プロジェクト・マネジメント関連科目、マーケティング関連科目を体系的に学習することを重視している。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.takara-univ.ac.jp/index1.html">http://www.takara-univ.ac.jp/index1.html</a>	

## 同志社大学大学院ビジネス研究科

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2004年4月	京都 今出川キャンパス 梅田 桜橋アストリアビル	404m <sup>2</sup> 81名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【専門職大学院(MBA)】 カリキュラムは企業経営を理解するための「基礎科目」群と、より高度な専門知識や先端的知识・手法を修得するための「専門科目」群があり、「専門科目」群は、MBAとしての資質に必要な「コア科目」とさらに特定領域について高度な知識を修得できる「特設コース科目」(MOT、グローバルビジネス、企業経営)で構成されている。授業は、少人数を基本に、独自に作成したケースを活用してディベートを行うなど双方向かつ参加型で進めている。</p> <p>修業年限は2年を標準としているが、短期での取得を目指す「1年コース」や長期の「3・4年コース」を設けている。ウィークデーの夜間は大阪でも受講できるよう梅田にサテライトキャンパスを設置。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.bs.doshisha-u.jp">http://www.bs.doshisha-u.jp</a>	

## 阪南大学

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2004年4月	淀屋橋 大阪朝日生命館6階	231.44㎡ セミナー室30名 インターネットラウンジ15名 相談室6名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【阪南大学学生、大学院生、阪南大学卒業生、一般社会人、企業経営者対象】</p> <p>サテライト設置の目的は 中小企業ベンチャー支援センターの運営 学生の就職活動支援 ビジネススクールをはじめとする生涯学習・公開講座・オープンセミナー・大学院講座などの開催 e-Learning環境を整備した先進的な教育の実践 各種説明会の開催など。</p> <p>地域の企業や商店街・地方自治体などに蓄積されてきた実践的な知識・知恵・情報を大学が吸収し、大学の知的財産や研究成果と組み合わせる新しい価値を創造し、それを再び地域に発信・還元させるといった循環作用によって地域と大学の活性化を図る活動を展開する。</p> <p>サテライトには 30名収容のセミナー室とインターネットラウンジが設置され、卒業生も利用が可能。また、本キャンパスや南キャンパスと同じネットワーク環境を実現し、サテライトでも最新の教育・研究システムを利用することが可能である。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.hannan-u.ac.jp/satellite/satellite/outline.html">http://www.hannan-u.ac.jp/satellite/satellite/outline.html</a>	

## 立命館大学

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2003年4月	淀屋橋 立命館アカデミア@大阪 島ビル3・6・7階	971.9㎡ 経営学研究科 約30名 テクノロジー・マネジメント研究科 約20名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【社会人大学院】</p> <p>経営学研究科(MBA)は「新しいビジネスの発見と創造」を教学理念にプロフェッショナルコースとして開設。社会人を対象に事業創造力量を高めることを目的にプラカデミック・アプローチ(理論と実践の融合)によるMBA教育を展開する。2006年4月にはさらに高度化し、専門職業人育成に特化した専門職大学院「経営管理研究科(仮称)」の開設を予定。</p>	

	<p>テクノロジー・マネジメント研究科(MOT)は、2005年4月開設。知識教育と実践教育の融合をコンセプトに、企業との連携による実習などを含めた実践的なMOT教育をモットーにしている。コア科目、展開科目、選択科目、演習・実習科目と多彩なカリキュラムと各分野で活躍している実務家を招聘し、ホットな講義内容を展開。言語教育情報研究科、政策科学研究科も開設している。</p>	
ホームページ	<p>【MBA】<a href="http://www.ritsumei.ac.jp/acd/cg/ba/gr/index-j.html">http://www.ritsumei.ac.jp/acd/cg/ba/gr/index-j.html</a>  【MOT】<a href="http://www.ritsumei.ac.jp/acd/gr/mot/index.html">http://www.ritsumei.ac.jp/acd/gr/mot/index.html</a></p>	
<h2>LEC東京リーガルマインド大学</h2>		
開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2004年4月 大阪キャンパス	【梅田・なんば・天王寺】 大阪キャンパス	16029.45㎡(床面積) 8978名(収容定員)
2005年4月 神戸キャンパス	梅田スカイビル 第2吉本ビル(ヒルトンブラザウエストオフィスタワー) など	大阪駅前キャンパス・梅田駅前キャンパス・なんばキャンパス・天王寺キャンパス
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【キャリア開発学部キャリア開発学科、就業能力開発・各種資格試験対策、中小企業診断士講座】</p> <p>講義内容は1次択一試験対策、2次論述試験対策を融合し、実際のビジネスシーンでも役立つ「論理的思考」・「実践的能力」を養成。これからの企業経営にとって欠かせない経済・会計・マーケティング・情報システム・法律知識を学習し、業界を問わずあらゆるビジネスシーンで活躍するビジネスパーソンの養成を目指す。webサイトは受講生同士でコミュニケーションができ、講師にもカウセリングメールで直接質問が可能で受講生をフォローする。また、科目等履修生として単位取得もできる。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.lec-jp.com/shindanshi/">http://www.lec-jp.com/shindanshi/</a>	

## 英国国立ウェールズ大学経営大学院

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2003年10月	心齋橋 At human 御堂筋ビル5階	100名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【MBA】</p> <p>マーケティング、人材管理、ファイナンス、組織行動、計量分析、エコノミクス、財務会計、経営戦略の必須科目と情報戦略、国際戦略、組織・HRM、MOT、医療経営等の選択科目、および修士論文を2年間で履修する。</p> <p>仕事を続けながら英国国立大学のMBA学位が日本語で取得できる。日本の経営環境に合わせた内容で、しっかりとした理論構築を基盤とした実践的な講座。教員は海外でMBAまたはPh.D.を取得した日本での実務経験者。プログラム途中で転勤などの可能性がある場合は東京校や遠隔制への移行が可能。時代に応じた選択科目を随時開講し、企業研修プログラムも充実している。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.osipp.osaka-u.ac.jp">http://www.osipp.osaka-u.ac.jp</a>	

## 大阪商業大学

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2004年4月	中之島 大阪地区キャンパス・イノベーションセンター 大阪商業大学サテライトキャンパス	55m <sup>2</sup> 36名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>2004年4月、同所4階にサテライトキャンパスを設置。</p> <p>社会人等を対象とした大学院の講義や大学独自の公開講座、経済団体と共同で公開講座（実践ビジネス講座等）を開催するなど、地域や社会に向けた研究活動を展開している。</p>	
ホームページ	<a href="http://daishodai.net/guidance/satellitecampus/index.html">http://daishodai.net/guidance/satellitecampus/index.html</a>	

## デジタルハリウッド大学大学院

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2005年4月	梅田 デジタルエイトビル	約1100㎡(敷地面積) 年間20名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【専門職大学院】</p> <p>実務家教員による、日本初の株式会社経営による専門職大学院。東京では2004年4月に開講。</p> <p>2005年度開講講義はクロスメディア演習、コンテンツビジネスにおけるコンプライアンス、映像監督ストーリー演習、WEBプロデュース、事業計画手法、映像演出、WEBディレクションなど。</p> <p>2006年度は講義を増やす予定。随時学校説明会を開催し、7月より2006年度生の入試を予定する。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.dhw.co.jp/gs/index.html">http://www.dhw.co.jp/gs/index.html</a>	

## テンプル大学ジャパン

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
1982年 大阪 2005年1月 梅田	大阪駅前ビル第3ビル21階 (2005年に大阪YMC Aから梅田に移転)	セミナー室等 3室 75名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>テンプル大学ジャパン教育学修士課程(英語教授法/ TESOL: Teaching English to Speakers of Other Languages)は1982年に東京と大阪で開校した。TESOLの教育学修士は、現在英語教育に携わる人々を主に対象とし、英語教授法の実践的なテクニックおよびその裏付けとなる最新理論を学ぶプログラム。授業は主に平日夜間と土曜日に公開され、社会人でも無理のない学習計画の中で修士号取得を目指すことができる。プログラム内容はアメリカ・テンプル大学(本校)と同一もので、米国内において正式に認可され、教育学部として高い評価を受けているテンプル大学のカレッジ・オブ・エジュケーションより学位が授与される。</p> <p>また、テンプル大学ジャパンは大阪で情報システム・経済・英語などのプロフェッショナル教育を展開する。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.tuj.ac.jp">http://www.tuj.ac.jp</a>	

## 奈良女子大学

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2004年4月	中之島 大阪地区キャンパス・イノベーションセンター	30㎡ 20名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【社会人大学院】</p> <p>大阪地区キャンパス・イノベーションセンターに進出した最大の目的は、女子高等教育機関として同学がこれまで社会に送り出してきた女性人材をはじめ、さらに多くの社会人女性のために大学院レベルの教育研究の機会を提供することにある。同センターを活用することにより、本学大学院人間文化研究科は、すでに締結している近隣の諸大学院との単位互換制度・連携教育協定の充実や京阪神地域の民間企業・研究機関との連携をより強化して、社会人大学院生の教育研究のより一層の充実を図り、諸分野において今後さらに女性人材の育成が求められている社会からの期待に応えることを目指す。</p> <p>さらに研究を深めたい場合、同キャンパスで取得した単位を大学院入学後の単位に換算できる。</p>	
ホームページ	<a href="http://www.nara-wu.ac.jp/daigakuin/satellite.html">http://www.nara-wu.ac.jp/daigakuin/satellite.html</a>	

## 兵庫教育大学連合大学院

開設時期	場所	サテライト床面積 収容定員 など
2004年4月	中之島 大阪地区キャンパス・イノベーションセンター4階	計85㎡(2室) セミナー室等30名
【分類】 講座内容・特徴など	<p>【連合大学院 現職教員対応の後期3年のみの博士課程】</p> <p>大学院連合学校教育学研究科(博士課程)は兵庫教育大学を基幹校に、上越教育大学、岡山大学、鳴門教育大学を参加校とする連合大学院である。兵庫教育大学本校には学校教育実践学専攻と教科教育実践学専攻の2専攻がおかれ、サテライトはそれを補完する教育研究施設である。</p> <p>連合大学院博士課程の院生は、主指導教員の所属大学に配属されるが、必ずしも当該大学所在地の近くに居住する必要はない。フレックスタイム制によりサテライトでの集中講義や研究指導も行い、さらにWeb(専用コラボレーションサイト)での研究指導の整備も進めている。</p> <p>2005年度はセンター内の多目的スペースを会場に、院生や現職教員向けのテーマで教育実践学フォーラム2005(年4回)を開催予定。</p>	
ホームページ	兵庫教育大学 <a href="http://www.hyogo-u.ac.jp/">http://www.hyogo-u.ac.jp/</a>	





---

## インテリジェントアレー撰壇塾・専門セミナー 活動報告

---

### 1. インテリジェントアレー撰壇塾（せんたんじゅく）

#### （1）背景・取り組み・ねらい

「学び人口」の増加を目的として、敷居が低く社会人が気軽に参加できる1回完結の講演会を継続的に実施し、学びへのきっかけになるよう「講座の世界」への入口的役割を果たす。撰壇塾に出席した人が、内容を聞くことや周囲の熱心な参加者を見ることにより刺激され、社会人大学院やエクステンションなどで本格的な学びの行動に移ることに期待する。また、人と人との出会いの機会を提供する。「学び人口」増加によりサテライトキャンパスなど大学機能の都心部集積が一層促進されると確信している。2005年度も継続実施する撰壇塾の事業を支援し、学び人口を増加させる。

#### （2）講演会の基本構成

- ・名 称：「インテリジェントアレー撰壇塾」  
「撰」：つくりのべること 「壇」：演壇の意  
厳選されたテーマや先端的情報を学修する場
- ・主 催：(財)関西生産性本部、(社)関西経済連合会
- ・開催時間：19:00～21:20
- ・場 所：大阪梅田 宝塚造形芸術大学大学院 梅田サテライトキャンパス
- ・対 象：各界で活躍するビジネスパーソン、150名程度
- ・テ ー マ：実学・トピックスに触れる様々なカテゴリーから企画する
- ・講 師 陣：産官学を中心にテーマにより関連する識者・専門家も招く
- ・特 徴：講座の世界の入り口として、社会人大学院やセミナーに人が流れる仕組みをもつ
- ・特 徴：講師と受講生、受講生同士など出会いの場となる仕組みをもつ

#### （3）活動実績

2004年度（2004年4月から2005年3月）に開催したインテリジェントアレー撰壇塾は合計19回、のべ受講者数は1,812名。2005年2月現在、撰壇塾に登録している会員総数は2,445名、平均年齢は39.5才。（22ページに撰壇塾参加者の属性を示す）

#### （4）申込みの多いテーマ

経営、マーケティング、ブランド戦略、営業など企業経営に直結するテーマや、人事・人材育成、キャリア開発などのテーマ。

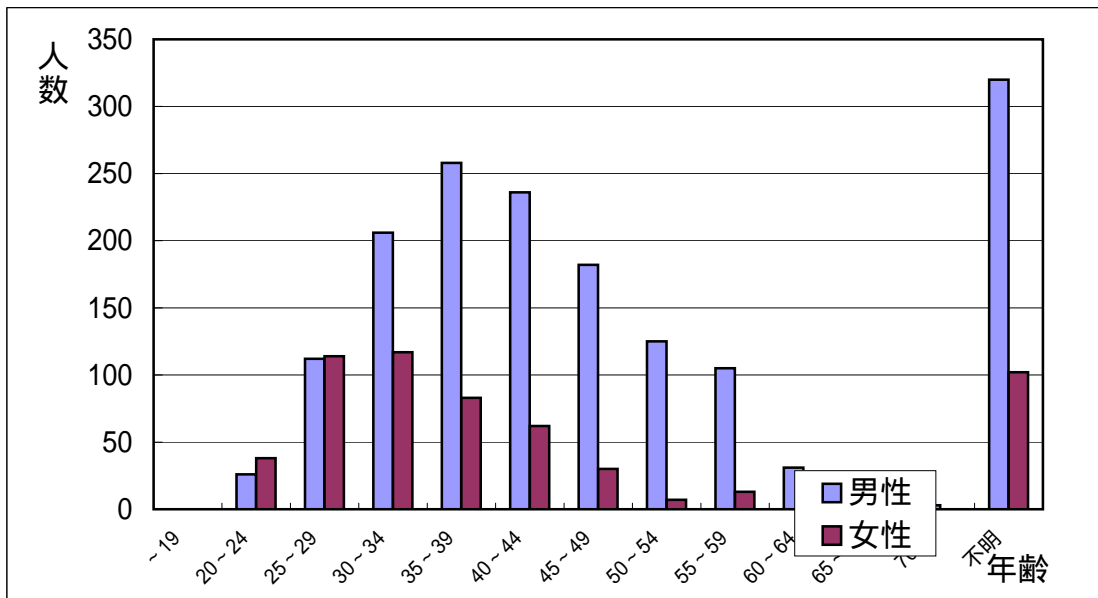
インテリジェントアレー撰壇塾会員属性 (2005年2月現在)

性別	数値	%		%
男性	1615	73.9		66.1
女性	569	26.1		23.3
小計	2184	100.0		89.3
不明	261			10.7
合計	2445			100.0

	男性	女性	不明	合計
～19	0	0	0	0
20～24	26	38	0	64
25～29	112	114	1	227
30～34	206	117	2	325
35～39	258	83	3	344
40～44	236	62	1	299
45～49	182	30	1	213
50～54	125	7	1	133
55～59	105	13	2	120
60～64	31	2	0	33
65～69	11	1	0	12
70～	3	0	0	3
不明	320	102	250	672
合計	1615	569	261	2445
平均年齢	41.3	34.2	42.4	39.5
最年少	20	20		
最年長	76	65		

20代 + 30代

男性	女性	合計
602	352	954
人	人	人
37.3	61.9	43.7
%	%	%



インテリジェントアレー撰壇塾 開催実績 (2004年4月から2005年3月まで)

月日・場所	テーマ 講師	(出席者数)
4月21日 宝塚造形芸術大学 大学院サライト	「今後の大学に求められる役割」 関西学院大学学長 商学部教授	(44名) 平松 一夫
5月13日 同上	「議論力が身につく技術」 N&Sラーニング代表	(83名) 西部 直樹
5月18日 同上	「グローバル競争下における企業経営のあり方」 ダイキン工業(株)会長 兼 CEO	(118名) 井上 礼之
6月3日 同上	「MOTを核とする経営戦略」～21世紀型経営を目指して～ 大阪ガス(株)技術顧問 (株)KRI 専務取締役コンサルティング本部本部長	(58名) 児玉 皓雄
6月17日 同上	「普通の人がかこうして億万長者になった」 ～あの「ユダヤ人大富豪の教え」の著者が語るお金の教え・ 人生の知恵～ アイウエオフィス代表	(236名) 本田 健
6月22日 同上	「企業価値高めるイノベーションマネジメント」 日経BP社執行役員・日経ビジネス発行人	(97名) 酒井綱一郎

10月1日 宝塚造形芸術大学 大学院サライト	「ルイ・ヴィトンのブランドマネジメント」 LVJグループ(株)代表取締役社長	(192名) 秦 郷次郎
10月22日 同上	MBAセミナー「MBAって何やねん？」 パネリスト 三起商行(株)営業企画部マーケティング課マネージャー トヨタ自動車(株)オセアニア中近東企画室 プロジェクトグループアシスタントマネージャー コンピュータ・アソシエイツ(株)ユニセンサーブランドオーナー ファシリテーター グロービス・グループ・ディレクター 大阪オフィス代表	(72名) 金重 恵介 森 貴信 長谷 一生 松浦 恭也
10月28日 同上	「人事採用の超プロが教える、できる人できない人」 ～“できる人”と“できない人”の違いはここにある～ (株)ワイキューブ ゼネラルマネージャー	(72名) 小澤 満
11月2日 同上	「私のマーケティング論」～市場と自分をリサーチする～ 日産自動車(株)VP(ヴァイス・プレジデント)市場情報室長	(160名) 星野 朝子
11月19日 アクセスホール	「大阪ファッションのブランド力」 ファッションデザイナー (在外) 榎崎事務所 代表 [ 御堂筋まちづくりネットワークと共催 ]	(80名) ゴシノヒロコ 榎崎 寛
11月24日 宝塚造形芸術大学 大学院サライト	「ワクワク、ドキドキのキャリアと人生を送るために」 慶應義塾大学大学院助教授	(99名) 小杉 俊哉
11月30日 同上	MBA講座(神戸大学) 「営業が変わる」～顧客関係のマネジメント～ 神戸大学大学院教授	(110名) 石井 淳蔵
12月2日 同上	MBA講座(関西学院大学・ビジネスコース) 「起業家精神とベンチャービジネス」 (株)ベンチャー・サポート・ネットワーク社長 (関西学院大学ビジネススクール就任予定教員)	(57名) 吉田 雅紀

12月8日 宝塚造形芸術大学 大学院サライト	「サントリー “マカ” 売上 6000%増の仕掛け人」 サントリー(株)食品カンパニー健康食品事業部	(88名) 斎藤 由香
12月14日 同上	MBA講座(関西学院大学・アカウンティングコース) 「知っとかなあかんで、国際会計」 龍谷大学教授 (関西学院大学アカウンティングスクール就任予定教員)	(47名) 杉本 徳栄
12月22日 同上	「超活性化組織を創る “モチベーションストラテジー”」 (株)リンクアンドモチベーション カンパニーリーダー	(84名) 宮崎 雅則
1月11日 同上	MBA講座(立命館大学) 「仕事の仕方を変えて生産性を飛躍的に向上させる方法」 改善コンサルタント(株)常務取締役チーフコンサルタント (立命館大学大学院非常勤講師、 立命館アジア太平洋大学客員教授)	(79名) 柿内 幸夫
1月19日 同上	「次世代ロボットによる革命」 ～人のパートナーになるロボットの開発～ 大阪大学大学院教授	(36名) 石黒 浩

## 2. インテリジェントアレー専門セミナー 活動報告

2003年8月、12の大学等が参加して梅田大学院コンソーシアム(準備会)を設立し、2003年10月より専門セミナーを開始した。2004年度(2004年4月から2005年3月まで)の実績は開講セミナー数20回、のべ受講者数合計372名。大学等の連合組織が社会人に対して講座を提供することは、他地域ではないユニークな取り組みである。2005年2月、梅田大学院コンソーシアム(準備会)がインテリジェントアレー専門セミナーを自主的に運営することを目指し、専門セミナーに関する現状のさまざまな検討課題を協議・提案するため、「企画運営委員会」を設置した。

### (1) インテリジェントアレー専門セミナーの基本構成

- 概要 : 大学等で構成された、大学院等連合組織体が主催して、関西のビジネスの中心地の一つである梅田において、コストパフォーマンスが高く、社会人のニーズに合致した講座を提供するもの。
- 主催 : 「梅田大学院コンソーシアム(準備会)」
- 主催メンバー : 追手門学院大学、大阪教育大学、大阪経済大学、大阪工業大学、大阪産業大学、大阪市立大学、関西大学、関西学院大学、京都産業大学、近畿大学、グロービス・マネジメント・スクール、宝塚造形芸術大学、立命館大学、龍谷大学、大学入学情報図書館RENA、(財)関西生産性本部、(社)関西経済連合会、
- 対象 : 学び意欲があり、実社会で活躍するビジネスパーソン。
- 特徴 : 大学院等提供の高度専門セミナーがスポット的に受講できる。社会人が学びやすいように、梅田で夜間に受講できる。分野や提供大学でセミナーを選択することができる。ビジネスに直結した内容のセミナーを受講できる。
- 場所 : 大阪・梅田 大阪市立総合生涯学習センター  
(大阪駅前第2ビル5階)
- ホームページ : <http://www.umed-consortium.com/>

### (2) 専門セミナーの参加・申込状況と課題

2004年4月から2005年3月の期間に準備された講座は31講座であり、そのうち20講座が開講し、のべ372名が受講した(11講座は不開講。不開講講座への申込者数合計は38名)。講座ごとの受講者申込数の一覧を27~28ページに示す。

申込者数が募集定員を超える人気講座がある一方、受講生が集まらないため不開講になる講座がある。講座を提供する大学・教育機関は、ビジネスパーソンが何を学びたいのかをつかむマーケティングの視点が必要であることを認識した。

(3) 受講者による評価について

受講者には、受講初日と最終日に 29～32 ページに示す評価アンケートを行った。項目ごとに評点をつける方式で、各項目(抜粋)の順位は 34 ページに示す。この受講者による評価は、講座のテーマや内容を設定するための参考資料として、大学・教育機関にフィードバックして有効的に活用している。

(4) 今後の専門セミナーについて

専門セミナーに参加した受講生のレベルがまちまちであり、講師が講義を進めるのに苦労したという意見があった。今後は受講生が学びやすい環境を整えるためにも、同様の内容の講座でもレベルを明示する必要がある。

大学院の単位として認定できるレベルの講座

大学院の単位として認定する、または大学院入試の加算ポイントとなる講座

大学院の単位として認定できない、初級・入門的な講座

以上のような段階を設け、受講しようとするビジネスパーソンに講座の難易度を示す案内方法が望ましい。また、大学等が専門セミナーで取得した単位を互換できる仕組みを検討する可能性がある。

このように、単位を認定する講座を設定して講座内容の品質が担保できるようになれば、企業において社員が自らを高めるために学習するセミナーとの位置付けがしやすくなる。勤務先企業も福利厚生の一部として会社からの補助金などが出しやすくなり、社員育成セミナーとしての利用も見込まれ、より受講生の増加と専門セミナーの活性化が予測できる。

(5) 今後の梅田大学院コンソーシアム(準備会)について

インテリジェントアレー専門セミナーは発足から約 1 年 7 ヶ月を迎え、これまで順調に運営できている。さらに発展し安定させていくため、梅田大学院コンソーシアム(準備会)が本格組織として自立する必要がある、今年度発足した「企画運営委員会」がその役割を推進するものとする。

(6) 今後の企画運営委員会について

2005 年 2 月に発足した「企画運営委員会」は、専門セミナーの改善を図り、梅田大学院コンソーシアム(準備会)が自立した新組織で専門セミナーを運営する体制を整えるため、諸課題の検討に入った。企画運営委員会は、講座を受講する側である企業メンバーと講座を提供する大学・教育機関メンバーで構成する。スタート時のメンバーは以下のとおり(増減及び更新あり)。

順不同・敬称略

関西学院大学、グロービス・マネジメント・スクール、宝塚造形芸術大学、立命館大学、大阪ガス、積水ハウス、竹中工務店、松下電器産業、大学入学情報図書館 RENA、(社)関西経済連合会

## 2004年度 専門セミナー講座実績

31講座中、20講座が開講。受講者数合計は372名。

	大学名	講座名	講座回数	初回	募集定員	最小催行 受講者数	開講 状況	受講者数	申込者数	定員に対する 申込者数の比率
1	大阪工業大学	企業の知的財産戦略の実務	6回	5/12	30	-	開講	16	16	53.3%
2	関西学院大学	財務諸表分析	7回	5/13	30	12	開講	25	25	83.3%
3	近畿大学	技術経営応用シリーズ1・モノづくりの創造力活用	4回	5/14	20	5	開講	13	13	65.0%
4	大阪産業大学	競争激化時代の革新的セールスマネジメント	5回	5/25	30	10	不開講	0	5	16.7%
5	近畿大学	技術経営応用シリーズ2・オンリーワン経営のビジョンとマーケティング	4回	6/2	20	5	開講	6	6	30.0%
6	立命館大学	プレゼンテーションとネゴシエーション	4回	6/2	20	10	開講	16	16	80.0%
7	宝塚造形芸術大学	環境デザインとプロパティ・マネジメント	8回	6/3	30	10	開講	28	28	93.3%
8	グロービス・マネジメント・ スクール	戦略的思考力を鍛える	3回	6/18	25	15	不開講	0	16	64.0%
9	近畿大学	技術経営応用シリーズ3・オリジナリティのある生産システムへ応用	4回	7/7	20	5	不開講	0	1	5.0%
10	関西学院大学	アンケート分析の新潮流	4回	8/19	30	10	開講	35	35	116.7%
11	大阪経済大学	e-learningの展開	5回	8/19	25	12	不開講	0	4	16.0%
12	龍谷大学	英語でグローバル・エコノミー- ネイティブ教授による最新 経済事情	4回	8/25	25	10	開講	17	17	68.0%
13	関西学院大学	マーケティング	8回	8/27	30	10	開講	21	21	70.0%
14	大阪経済大学	新しいエコ経営文化の創造	6回	9/6	25	12	不開講	0	0	0.0%
15	京都産業大学	企業会計分析「企業における会計の現状と将来」	8回	9/10	30	10	不開講	0	6	20.0%
16	京都産業大学	女性のキャリア・デザイン	6回	9/30	30	10	開講	15	15	50.0%



17	大阪教育大学	実践的ビジネス英会話	8回	9/30	30	15	不開講	0	1	3.3%
18	関西大学	市場化の進展と会計・監査の改革	8回	10/4	36	10	不開講	0	0	0.0%
19	大阪経済大学	ヒューマン・リソース・マネジメントと個人のキャリア	5回	10/6	25	12	開講	13	13	52.0%
20	宝塚造形芸術大学	梅田3百貨店(阪急、大丸、阪神)のホリスティック・ブランディング戦略のあり方	8回	10/6	27	15	開講	20	20	74.1%
21	大阪工業大学	これからの研究開発と知財活動	6回	10/7	27	1	開講	18	18	66.7%
22	立命館大学	会計管理	6回	10/14	24	16	開講	20	21	87.5%
23	近畿大学	技術経営応用シリーズ4	8回	10/22	20	10	不開講	0	4	20.0%
24	追手門学院大学	コンピュータ・ネットワークと心理学	4回	11/10	36	5	開講	21	21	58.3%
25	大阪経済大学	証券取引法におけるディスクロージャー制度資金調達における私募と公募の境を知る!	5回	11/11	25	12	不開講	0	3	12.0%
26	大阪市立大学	これからの企業情報システム	4回	11/26	30	10	開講	11	11	36.7%
27	大阪市立大学	コーポレート・ベンチャリング	4回	12/1	36	10	開講	10	10	27.8%
28	近畿大学	技術経営応用シリーズ5・環境ビジネスの事例研究	8回	1/19	20	10	不開講	0	2	10.0%
29	大阪工業大学	生産マネジメント入門 ~効率化には理由がある~	6回	1/20	25	12	開講	25	25	100.0%
30	グロービス・マネジメント・スクール	ビジネスリーダーのキャリアと基礎技術	4回	2/2	25	15	開講	21	21	84.0%
31	宝塚造形芸術大学	アウトサイドイン志向の広報・広告プランナー養成講座-梅田沿線地域における広報・広告戦略	8回	2/3	30	15	開講	21	21	70.0%

### インテリジェントアレー専門セミナー 受講者講座初日アンケート

このたびは、インテリジェントアレー専門セミナーを受講いただきありがとうございます。今後の講座をよりよいものにしていくためにもアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

受講講座の内容等についてお尋ねいたします。該当するものに 印をお付け下さい。

	5	4	3	2	1
講座の内容	とても満足した	満足した	普通	不満	とても不満
次回以降の期待	とても期待できる	期待できる	どちらでもない	期待できない	全く期待できない
予想していた内容か	予想以上で大満足	予想通りで満足	どちらでもない	予想と異なり不満	とても不満
内容の難易度	むずかしすぎる	むずかしい	ちょうどよい	やさしい	やさしすぎる
教材は分かりやすいか	とても分かりやすい	分かりやすい	普通	分かりにくい	とても分かりにくい
教材の分量は適当か	多すぎる	多い	適量	少ない	少なすぎる
講師の声は聞きとれたか	とても聞き取りやすい	聞き取りやすい	普通	聞き取りにくい	とても聞き取りにくい
機材や板書の扱い	とてもよかった	よかった	普通	わるかった	とてもわるかった

受講申込・手続き、受付にあたっての梅田大学院コンソーシアム(準備会)事務局の対応はいかがでしたか。

受講申込手続き	とても簡単	簡単	普通	むずかしい	とてもむずかしい
申込時の事務局の対応	とてもよかった	よかった	普通	わるかった	とてもわるかった
本日の受付業務	とてもよかった	よかった	普通	わるかった	とてもわるかった

今回のセミナーで学びたいことは何でしょうか。期待していることは何でしょうか。具体的にご記入下さい。

本日の感想、「専門セミナー」全般に関するご感想、ご意見、ご要望等をお聞かせ下さい。

ご協力ありがとうございました。(お名前、性別、年齢をご記入いただければ幸いに存じます。)

お名前 \_\_\_\_\_ 性別 男・女 年齢 \_\_\_\_\_ 歳

## インテリジェントアレー専門セミナー 受講者講座最終日終了後アンケート

このたびは、インテリジェントアレー専門セミナーを受講いただきありがとうございます。今後の講座をよりよいものにしていくためにもアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

今回の受講講座（初回～最終回）についてお尋ねいたします。該当するものに 印をお付けください。

	5	4	3	2	1
講座の内容	とても満足した	満足した	普通	不満	とても不満
お仕事での活用	とても役立っている	役立っている	普通	役立たない	全く役立たない
ご友人への本講座の推薦	すでに推薦した	推薦したい	普通	推薦しにくい	推薦しない
内容の難易度	とても難しい	難しい	普通	やさしい	とてもやさしい
教材は分かりやすいか	とても分かりやすい	分かりやすい	普通	分かりにくい	とても分かりにくい
教材の分量は適当か	とても多い	多い	普通	少ない	とても少ない
出席のための時間管理	十分時間がとれた	時間がとれた	普通	時間がとりにくかった	時間がほとんどとれなかった
講師の声・機材や板書等スキル	とてもよかった	よかった	普通	よくなかった	とてもよくなかった
本日の受付業務	とてもよかった	よかった	普通	よくなかった	とてもよくなかった
前回までの受付業務	とてもよかった	よかった	普通	よくなかった	とてもよくなかった
今後の別のセミナーについて	とても受講したい	機会があれば受講したい	普通	あまり受講したくない	受講することはない
社会人大学院について	入学を希望する	入学をやや希望する	普通	入学を希望しない	入学することはない

よかった項目(評価5)、よくなかった項目(評価1)について、その理由を教えてください。

今後のセミナーで学びたいことは何でしょうか。具体的にご記入ください。

本日の感想、「専門セミナー」全般に関するご感想、ご意見、ご要望等をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。(お名前、性別、年齢をご記入いただければ幸いです。)

お名前 \_\_\_\_\_ 性別 男・女 年齢 \_\_\_\_\_ 歳

インテリジェントアレー専門セミナー  
受講者講座最終日終了後アンケート

このたびは、インテリジェントアレー専門セミナーを受講いただきありがとうございます。今後の講座をよりよいものにしていくためにもアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

今回の受講講座(初回～最終回)についてお尋ねいたします。該当するものに 印をお付けください。

## &lt; 本講座内容 &gt;

- 1) 講座の内容  
 とても満足した      満足した      普通      不満      とても不満
- 2) 講師の声・機材や  
 板書等のスキル  
 とてもよかった      よかった      普通      よくなかった      とてもよくなかった
- 3) 教材は分かりやすいか      とても分かりやすい      分かりやすい      普通      分かりにくい      とても分かりにくい
- 4) 教材の分量は適当か      多すぎる      多い      適当      少ない      少なすぎる
- 5) 内容の難易度      難しすぎる      難しい      適当      やさしい      やさしすぎる

## &lt; その他 &gt;

- 1) お仕事での活用      とても役立っている      役立っている      普通      役立たない      全く役立たない
- 2) ご友人への本講座の  
 推薦      すでに推薦した      推薦したい      普通      推薦しにくい      推薦しない
- 3) 出席の為の時間管理      十分時間が取れた      時間が取れた      普通      時間がとりにくかった      時間がほとんど取れなかった
- 4) 本日の受付業務      とてもよかった      よかった      普通      よくなかった      とてもよくなかった
- 5) 社会人大学院について      入学を希望する      入学をやや希望する      普通      入学を希望しない      入学することはない

よかった項目、よくなかった項目について、その理由を教えてください。

よかった項目：

よくなかった項目：

今後のセミナーで学びたいことは何でしょうか。具体的にご記入ください。

本日の感想、「専門セミナー」全般に関するご感想、ご意見、ご要望等をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。(お名前、性別、年齢をご記入いただければ幸いです。)

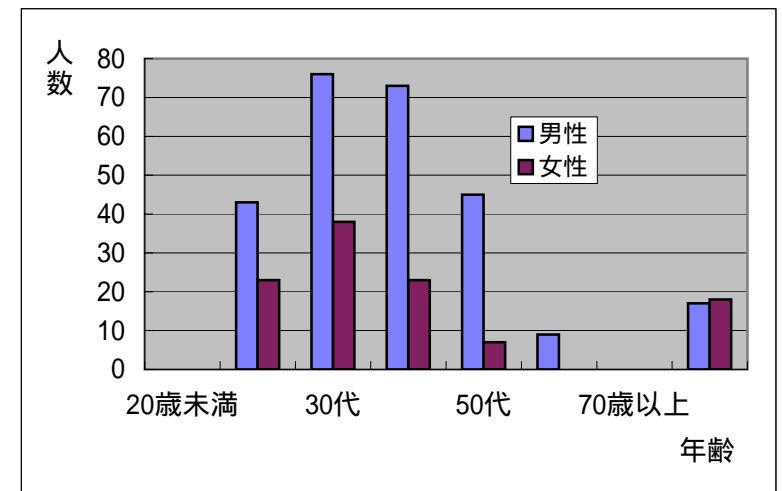
お名前 \_\_\_\_\_ 性別 男・女 年齢 \_\_\_\_\_ 歳

## 2004年度専門セミナー受講者の属性

のべ受講者数372名、平均年齢は39.5才。

大学名	講座名	平均年齢	男	女	計	男%	女%	計
大阪工業大学	企業の知的財産戦略の実務	42.1	13	3	16	81.3%	18.8%	100.0%
関西学院大学	財務諸表分析	39.8	19	6	25	76.0%	24.0%	100.0%
近畿大学	技術経営応用シリーズ1・モノづくりの創造力活用	43.0	13	0	13	100.0%	0.0%	100.0%
近畿大学	技術経営応用シリーズ2・オンリーワン経営のビジョンとマーケティング	42.5	6	0	6	100.0%	0.0%	100.0%
立命館大学	プレゼンテーションとネゴシエーション	36.1	13	3	16	81.3%	18.8%	100.0%
宝塚造形芸術大学	環境デザインとプロパティ・マネジメント	42.5	17	11	28	60.7%	39.3%	100.0%
関西学院大学	アンケート分析の新潮流	38.0	20	15	35	57.1%	42.9%	100.0%
龍谷大学	英語でグローバル・エコノミー- ネイティブ教授による最新経済事情	40.6	13	4	17	76.5%	23.5%	100.0%
関西学院大学	マーケティング	36.7	14	7	21	66.7%	33.3%	100.0%
京都産業大学	女性のキャリア・デザイン	36.7	1	14	15	6.7%	93.3%	100.0%
大阪経済大学	ヒューマン・リソース・マネジメントと個人のキャリア	39.3	8	5	13	61.5%	38.5%	100.0%
宝塚造形芸術大学	梅田3百貨店(阪急、大丸、阪神)のホリスティック・ブランディング戦略のあり方	40.5	10	10	20	50.0%	50.0%	100.0%
大阪工業大学	これからの研究開発と知財活動	43.7	18	0	18	100.0%	0.0%	100.0%
立命館大学	会計管理	39.3	13	7	20	65.0%	35.0%	100.0%
追手門学院大学	コンピュータ・ネットワークと心理学	42.0	16	5	21	76.2%	23.8%	100.0%
大阪市立大学	これからの企業情報システム	45.2	11	0	11	100.0%	0.0%	100.0%
大阪市立大学	コーポレート・ベンチャリング	42.2	10	0	10	100.0%	0.0%	100.0%
大阪工業大学	生産マネジメント入門 ~ 効率化には理由がある ~	37.5	23	2	25	92.0%	8.0%	100.0%
グロービス・マネジメント・スクール	ビジネスリーダーのキャリアと基礎技術	33.5	16	5	21	76.2%	23.8%	100.0%
宝塚造形芸術大学	アウトサイドイン志向の広報・広告プランナー養成講座-梅田沿線地域における広報・広告戦略	35.9	9	12	21	42.9%	57.1%	100.0%
2004年度開講講座総計		39.5	263	109	372	70.7%	29.3%	100.0%

年齢	男性	女性	不明	合計
20歳未満	0	0	0	0
20代	43	23	0	66
30代	76	38	0	114
40代	73	23	0	96
50代	45	7	0	52
60代	9	0	0	9
70歳以上	0	0	0	0
不明	17	18	0	35
合計	263	109	0	372
平均年齢	40.8	35.8		39.5
最年少(歳)	21	21		
最年長(歳)	65	54		



順位	1	2	3	3
大学名	関西学院大学	宝塚造形芸術大学	関西学院大学	大阪工業大学
講座名	アンケート分析の新潮流	環境デザインとプロバティ・マネジメント	財務諸表分析	生産マネジメント入門
人数(人)	35	28	25	25

順位	5	5	5	5	5
大学名	関西学院大学	立命館大学	追手門学院大学	グロービス・マネジメント・スクール	宝塚造形芸術大学
講座名	マーケティング	会計管理	コンピュータ・ネットワークと心理学	ビジネスリーダーのキャリアと基礎技術	アウトサイドイン志向の広報・広告プランナー養成講座
	21	21	21	21	21

順位	1	2	3	4	5
大学名	関西学院大学	大阪工業大学	宝塚造形芸術大学	立命館大学	グロービス・マネジメント・スクール
講座名	アンケート分析の新潮流	生産マネジメント入門	環境デザインとプロバティ・マネジメント	会計管理	ビジネスリーダーのキャリアと基礎技術
%	116.7%	100.0%	93.3%	87.5%	84.0%

順位	1	2	2	4	5
大学名	大阪工業大学	大阪市立大学	大阪市立大学	近畿大学	大阪経済大学
講座名	これからの研究開発と知財活動	これからの企業情報システム	コーポレート・ベンチャリング	技術経営応用シリーズ1	ヒューマン・リソース・マネジメントと個人のキャリア
評価	4.65	4.57	4.57	4.55	4.50

順位	1	2	3	4	5
大学名	大阪市立大学	龍谷大学	大阪工業大学	大阪市立大学	近畿大学
講座名	これからの企業情報システム	英語でグローバル・エコノミー・ネイティブ教授による最新経済事情	これからの研究開発と知財活動	コーポレート・ベンチャリング	技術経営応用シリーズ1
評価	4.57	4.42	4.41	4.29	4.27

順位	1	2	3	3	3
大学名	大阪市立大学	宝塚造形芸術大学	近畿大学	大阪市立大学	グロービス・マネジメント・スクール
講座名	これからの企業情報システム	梅田3百貨店のホリスティック・ブランディング戦略のあり方	技術経営応用シリーズ1	コーポレート・ベンチャリング	ビジネスリーダーのキャリアと基礎技術
評価	4.29	4.09	4.00	4.00	4.00

順位	1	2	3	4	5
大学名	関西学院大学	大阪工業大学	大阪市立大学	京都産業大学	近畿大学
講座名	マーケティング	企業の知的財産戦略の実務	これからの企業情報システム	女性のキャリア・デザイン	技術経営応用シリーズ1
評価	4.43	4.42	4.25	4.20	4.09

順位	1	2	3	4	5
大学名	近畿大学	大阪市立大学	大阪経済大学	大阪工業大学	大阪工業大学
講座名	技術経営応用シリーズ1	これからの企業情報システム	ヒューマン・リソース・マネジメントと個人のキャリア	これからの研究開発と知財活動	企業の知的財産戦略の実務
評価	4.15	4.14	4.08	4.06	4.00

順位	1	2	2	3	3	3
大学名	近畿大学	龍谷大学	京都産業大学	大阪経済大学	グロービス・マネジメント・スクール	宝塚造形芸術大学
講座名	技術経営応用シリーズ1	英語でグローバル・エコノミー・ネイティブ教授による最新経済事情	女性のキャリア・デザイン	ヒューマン・リソース・マネジメントと個人のキャリア	ビジネスリーダーのキャリアと基礎技術	アウトサイドイン志向の広報・広告プランナー養成講座
評価	3.80	3.50	3.50	3.33	3.33	3.33

## 大学別 開講講座受講者数

大学名	講座名	初回	募集定員	最小催受講者数	開講状況	申込者数 2005年 2月現在	開講講座 受講者数 のべ人数	申込者数 のべ人数
追手門学院大学	いかに「よい会社」ブランドを築き会社自体を売り込むか	2003/12/5	36	5	開講	23	44	44
	コンピュータ・ネットワークと心理学	2004/11/10	36	5	開講	21		
大阪教育大学	実践的ビジネス英会話	2004/9/30	30	15	不開講	1	0	1
大阪経済大学	e-learningとe-business	2003/11/10	50	8	開講	13	29	36
	証券取引法におけるディスクロージャー制度	2003/11/11	50	8	開講	3		
	e-learningの展開	2004/8/19	25	12	不開講	4		
	新しいエコ経営文化の創造	2004/9/6	25	12	不開講	0		
	ヒューマン・リソース・マネジメントと個人の証券取引法におけるディスクロージャー制度 資金調達における私募と公募の境を知る！	2004/10/6	25	12	開講	13		
大阪工業大学	知的財産法(入門編)	2003/10/8	30	15	開講	22	81	81
	企業の知的財産戦略の実務	2004/5/12	30	-	開講	16		
	これからの研究開発と知財活動	2004/10/7	27	1	開講	18		
	生産マネジメント入門～効率化には理由が	2005/1/20	25	12	開講	25		
大阪産業大学	マーケティング(営業力強化)	2003/12/11	36	10	開講	10	10	15
	競争激化時代の革新的セールスマネジメント	2004/5/25	30	10	不開講	5		
大阪市立大学	これからの企業情報システム	2004/11/26	30	10	開講	11	21	21
	コーポレート・ベンチャリング	2004/12/1	36	10	開講	10		
関西大学	チャイニーズビジネスと法務	2003/10/22	36	10	開講	12	12	15
	データマイニングのビジネス応用	2003/11/29	30	10	不開講	3		
	市場化の進展と会計・監査の改革	2004/10/4	36	10	不開講	0		
関西学院大学	マーケティング	2003/11/6	30	10	開講	32	150	150
	財務諸表分析	2004/1/8	36	10	開講	37		
	財務諸表分析	2004/5/13	30	12	開講	25		
	アンケート分析の新潮流	2004/8/19	30	10	開講	35		
	マーケティング	2004/8/27	30	10	開講	21		
京都産業大学	企業会計分析「企業における会計の現状と女性のキャリア・デザイン」	2004/9/10	30	10	不開講	6	15	21
		2004/9/30	30	10	開講	15		
近畿大学	中国的経営論	2003/10/4	15	5	開講	5	38	48
	技術経営論(MOT)	2004/1/31	15	5	開講	15		
	技術経営応用シリーズ1・モノづくりの創造力	2004/5/14	20	5	開講	13		
	技術経営応用シリーズ2・オンリーワン経営のビジョンとマーケティング	2004/6/2	20	5	開講	6		
	技術経営応用シリーズ3・オリジナリティのある生産システムへ応用	2004/7/7	20	5	不開講	1		
	技術経営応用シリーズ4	2004/10/22	20	10	不開講	6		
	技術経営応用シリーズ5・環境ビジネスの事例研究	2005/1/19	20	10	不開講	2		
グロービス・マネジメント・スクール	マーケティング・経営戦略入門	2003/10/1	30	15	開講	22	43	59
	戦略的思考力を鍛える	2004/6/18	25	15	不開講	16		
	ビジネスリーダーのキャリアと基礎技術	2005/2/2	25	15	開講	21		
宝塚造形芸術大学	ブランド・コミュニケーション	2004/2/5	36	15	開講	36	105	105
	環境デザインとプロパティ・マネジメント	2004/6/3	30	10	開講	28		
	梅田3百貨店(阪急、大丸、阪神)のホリスティック・ブランディング戦略のあり方	2004/10/6	27	15	開講	20		
	アウトサイドイン志向の広報・広告プランナー養成講座-梅田沿線地域における広報・広告	2005/2/3	30	15	開講	21		
立命館大学	会計管理	2003/10/17	24	13	開講	29	65	66
	プレゼンテーションとネゴシエーション	2004/6/2	20	10	開講	16		
	会計管理	2004/10/14	24	16	開講	21		
龍谷大学	英語でグローバル・エコノミー- ネイティブ教授による最新経済事情	2004/8/25	25	10	開講	17	17	17

2004年度専門セミナー申込者 所属会社団体 上位10社(のべ)

順位	会社団体名	申込者数(のべ):人
1	積水ハウス(株)	27
2	松下電器産業(株)	21
3	(株)阪急百貨店	17
4	オムロン(株)	13
4	(社)関西経済連合会	13
6	(株)竹中工務店	11
6	西日本電信電話(株)	11
6	大幸薬品(株)	10
9	ミズノ(株)	10
10	東洋紡績(株)	8
10	(株)リクルートメディアコミュニケーションズ	8

2004年度専門セミナー申込者 所属会社団体 上位10社(重複なし)

順位	会社団体登録名	申込者数(重複なし):人
1	積水ハウス(株)	21
2	松下電器産業(株)	20
3	西日本電信電話(株)	11
3	(株)竹中工務店	11
5	大幸薬品(株)	9
5	オムロン(株)	9
5	(社)関西経済連合会	9
6	東洋紡績(株)	8
10	ミズノ(株)	8
6	(株)リクルートメディアコミュニケーションズ	8



---

## 今後の懇談会の活動

---

### 1. 大阪インテリジェントアレー推進懇談会での議論

以下のとおり大阪インテリジェントアレー推進懇談会を開催した。  
2004年度の活動について事務局より報告した後、展開討議を行った。

#### 大阪インテリジェントアレー推進懇談会

開催日時 : 2005年4月27日(水) 15時から17時

場 所 : 関西経済連合会 大会議室

参加者数 : 55名

テ ー マ

「企業人材育成における社会人大学院の可能性と問題点  
～社会人学びの環境作りの取り組み事例と課題」

#### 【意見発表者】

大学事例 平松一夫 関西学院大学 学長

民間能力開発機関事例 松浦恭也 グロービス・マネジメント・スクール  
ディレクター大阪オフィス代表

#### 【コーディネーター(司会進行)】

国井義郎 関経連 インテリジェントアレー推進部会 部会長  
松下電器産業(株) 本社グループ 総務センター 所長

#### (1) 関西学院大学 平松学長

1912年にできた関西学院大学のスクールモットー「Mastery for Service (奉仕のための練達)」を現代の社会人がビジネスの世界で生かすには、自己の富や栄光を得るためだけでなく、社会に貢献するための実力を身に付ける必要がある。本学では、高度な知識を持ち実社会で活躍する人材を養成するためにロースクールやビジネススクール、アカウンティングスクールなど様々な企業ニーズに応えるコースを設けている。アカウンティングスクールではグローバルスタンダードのカリキュラムに沿った教育を行い、倫理観の強い国際水準の公認会計士を育成する。経営戦略研究科でも倫理科目を重視し、多彩な実務家教員による授業を展開する。

仕事が忙しい社会人が高額な学費を自分で支払って夜間に学ぶことについて本当に需要があるのか心配していたが、社会人の学びのニーズは高く、1993年

にマネジメントコースを設置してから今日まで多くの修了生を輩出してきた。学ぶことはもちろん大切であるが、修了生が人的ネットワーク・異業種間ネットワークを築くことも大きなメリットにつながっている。

ビジネスの世界では学ぶことに加えて実力を発揮することが評価に結びつく。今後、大阪の産業界とタイアップし、理論的な背景を持ちながら企業で活躍する実務家を養成していきたい。

## (2) グロービス・マネジメント・スクール 松浦代表

当社はヒト・カネ・チエの質の高い環境（ビジネス・インフラ）を創造し、社会の創造と変革を継続的に行うことをビジョンとして、企業における組織能力の向上と経営力強化を支援している。

グロービス・マネジメント・スクールは昨年度の受講者数が 9450 名を超え、受講者数は累計で 2 万人以上である。講師は実際にビジネスの現場で活躍し、専門領域に埋没せず体系的に経営学の知識を備えることが必須要件であり、高いティーチング・スキルも求められる。3 ヶ月ごとに受講生から評価を受ける仕組みがあり、5 段階評価で 4 に満たない場合は講師として務めることができなくなる。

グロービス・オーガニゼーション・ラーニングでは、顧客企業の事業戦略の問題点を明らかにし、解決できる人材像を描き、それに合致する人材を養成すれば経営上の問題が解決すると考え、カスタマイズ型ソリューションを提供している。

企業にとって人材育成はあくまでも投資であり、その資金は回収しなければならない。グロービス・マネジメント・スクールで創業以来実施してきた品質保証制度を 2 年前から企業向け人材開発サービスにも導入した。企業において人材育成は組織力を高める手段のひとつに過ぎない。当社は個別の育成プログラムの実施だけに目を奪われることなく、外部環境の変化に対応し、自社のあり方を考え実行する人材が輩出され、企業価値向上につながっているかという点に重点を置いている。

## (3) 懇談会参加メンバーからの主な意見・質問

- ・ 大学が社会人向けに提供する授業内容の品質を保証するため、どのような取り組みを行っているのか。
- ・ 欧米各国に比べて日本の社会人教育は遅れているのか。
- ・ 企業風土により求められる人材は異なるのではないのか。
- ・ 遠隔授業やイーラーニングの可能性について。
- ・ 専門職大学院などで 1 科目から受講が可能になるだろうか。
- ・ 今後、授業料が安価になる可能性はあるのか。
- ・ 優秀な講師をどのように採用・育成しているのか。

## 2. 企業ヒアリング結果 (抜粋・まとめ)

ヒアリング時期 : 2003年3月から2004年11月

対象 : 関西の一部上場企業の人事部・HRM部門 担当者

### (1) 今後、会社として必要な知識・スキルは何か？

- ・ 人事労務、賃金、支払、特許、知的財産、セクシャルハラスメントなど幅広いリスクマネジメント。
- ・ 法律のスペシャリスト、資材調達、不動産取引に関するノウハウなど。
- ・ 社員を登用するポイントは、「リーダーシップ」「アカウントビリティ」「コミュニケーション能力」「プロジェクトマネジメント能力」「合理的考え方(クリティカルシンキング)」。
- ・ 会社のコアとなる専門領域については社内で人材育成できるが、法律・会計・マーケティング・プロジェクトマネジメント・HRM・MOTなどの知識は外部から吸収したい。

### (2) 社会人大学院に期待すること及び改善点は何か？

- ・ 次期経営幹部、エグゼクティブ(役員・幹部)の能力開発。
- ・ 在学中の社員経由での、人脈ルートや最新情報をつかめること。
- ・ 各大学、講座の専門性、独自性がもっと明確になれば、活用する企業は増える。
- ・ 社員が業務と両立して自律的に学べる為の開講時間・奨学金制度・施設環境整備。
- ・ 授業内容を活性化するため、教員の人事制度に民間で行われている成果主義・能力主義を持ち込む必要があるのではないか。
- ・ 社会人大学院に期待しているが、現状では業務に必要なスキルは民間教育機関の方がプログラムや教員能力面で企業ニーズに合った高品質なサービスを提供しており、使い勝手が良い。

### (3) 社会人大学院等で学んだ人の活用について

- ・ MBAを持っているからといってそれだけの理由で登用はありえない。それは有名大卒を登用する考え方と同じ意味になる。実業務で実力を発揮する人を処遇する。
- ・ 人材流動化の時代を迎え、社会人大学院等で社員が自らの時間と費用を使い学ぶことは奨励するが、登用場面では資格そのものでなく、資格取得後日常業務でどのような成果を出したかで評価する。
- ・ MBA、MOTには期待しているが、まだ取得者の絶対数が少なく、評価・登用はこれからの彼・彼女たちの活躍に注目しつつ徐々に判断していきたい。
- ・ 社会人大学院で何が学べてどういったスキル・能力が身につくのか情報不足。

#### (4) まとめ

社会人大学には、人的ネットワークの構築の場としての機能が期待されている。

大学ごとの専門性、独自性が明確になれば、企業は大学を活用しやすい。大学・教育機関等は企業、社会人の期待に答えるべく、顧客である生徒への教育サービス（コンテンツ・教員・施設・情報）の向上と意識改革が一層必要である。

企業も社員が自律的に学べるよう、業務時間等学習環境に配慮することが必要である。

大学も高評価の民間教育機関の良い点を取り入れ、市場に適合する必要がある。

企業は社会人大学院でMBAなどの資格を取得しただけで登用することはなく、あくまでも実務においての実績から登用を判断している。

企業側は人材開発上のニーズを、大学・教育機関等はコンテンツの情報を一層開示して、両者のマッチングを図る必要がある。

### 3. 今後の課題

2004年度のインテリジェントアレー撰壇塾・専門セミナーは、「MBA（経営学修士）」をひとつのキーワードに講座内容の充実を目指した。撰壇塾では、国内外のMBAホルダーによるパネルディスカッション「MBAセミナー」（無料）をはじめ、MBA講座を5回開催した。専門セミナーを主催する梅田大学院コンソーシアム（準備会）では、カリキュラム内容を議論する中でMBAのエッセンスをセミナーに盛り込む方向性を検討した。

当懇談会の活動は階段戦略を整備し、多くのビジネスパーソンに学びの重要性を啓蒙する役割を担うが、実際には企業で活躍する人材の育成に関して、大学側と企業側の考え方にギャップが残る。大学側はMBAや社会人大学院等を修了した人材を企業内で積極的に登用（業務・処遇への反映、中途採用の判断材料として考慮するなど）し、チャンスを与えてほしいと望むが、企業側は学歴に加えて実務でどれだけ実績を上げるかを人材登用の判断基準にする。

こうした考え方のギャップを解消するため、まずは大学・教育機関が企業の現実的なニーズを探り、次にビジネスに直結したコンテンツを開発・提供する必要がある。

#### (1) 企業側の課題

時代の変化が一層激しくなる今後、企業人材に求められるスキルの向上は年々早まってくる。そのため、30代から40代で再教育することが重要であり、そのようなシステムの構築が企業に求められている。つまり、社内研修やOJTだけでなく、社員が自立的に学ぶチャンスを与えることも社員育成

のベースになると考えられる。

特に、ビジネスの最前線で活躍する働き盛りの年代の社員が、仕事に支障なく学べるような環境と機会の提供が必要である。また、働くことと学ぶことは関係が無いという考え方が一部に残っていることも事実であり、キャリアアップには社内研修・OJTに加えて社外の教育機関での学びが必要であるという啓蒙をより強化することが望ましい。

当懇談会としては、インテリジェントアレー撰壇塾・専門セミナーを通じて学びの環境を作り、大阪で働くビジネスパーソンが自立的に学ぶ場の充実を目指す。

## (2) 大学・教育機関の課題

上述したような企業ニーズに合致したコンテンツを提供する大学が求められる中、関西におけるビジネスパーソンを対象にした教育環境は、グローバル・スタンダードにもとづくMBA教育や知的財産実務のプロフェッショナル育成など、各々の大学・教育機関の努力により充実しつつある。

数年で提供コンテンツが陳腐化する時代において、企業側のニーズも変化が激しいため、大学・教育機関はそのスピードに対応したニーズの把握とコンテンツの開発が課題であり、特に専門職大学院等で教える実務家教員の充実が期待されている。

また、大学にはアウトプット力と共にインプット力が求められている。企業の最新事例の情報収集やケーススタディのコンテンツ編集能力などに長けた、いわゆる総合的なコーディネーターが必要である。少子化に伴う大学全入時代は目前であり、大学・教育機関が社会の中でどのような独自の役割を果たすのか、再確認する必要がある。

## 4. 活動予定

2005年度はこれまでの調査・事業や課題を踏まえて以下の活動を中心に行う。

### (1) 入口戦略の強化

インテリジェントアレー撰壇塾が継続的に学びの入り口として機能するように、企画や講師選定、広報活動への協力を強化する。また、各大学・教育機関等においても撰壇塾の目的と同様に、社会人の学びの入口的な機能の強化が望まれている。

### (2) 階段戦略の整備

引き続き、梅田大学院コンソーシアム(準備会)主催のインテリジェントアレー専門セミナーを充実し、より多くのビジネスに直結したセミナーが提供できるように改良を重ねていく。そのためには、大学・教育機関は総力をあ

げて、専門セミナーでMBA（MOT・知的財産など）の分野における、最新のコンテンツを用意する必要がある。

2004年度に設置した企画運営委員会は企業と大学・教育機関メンバーで構成され、専門セミナーの改善と、2005年度内にセミナー主催組織である梅田大学院コンソーシアム（準備会）が独立した事務局機能を整えるため、諸課題を検討している。コンソーシアムの自立化にあたっては、民間のニーズを生かした講座内容の充実を図るため、企業メンバーの積極的な参加が必要となる。

### （3）社会人の学びのニーズ

ここ数年で、社会人大学院やサテライト教室などハード面での都心進出が活発化し、量的なインフラの充実は図られつつある。今後、学び人口を拡大させるため、大学・教育機関は提供するコンテンツの質的な強化を目指すべきである。撰壇塾・専門セミナーの開催実績を詳しく分析することや、適宜、幅広くアンケート調査を行うことにより社会人の学びのニーズを把握し、各大学の強みと合わせた内容となるよう活用する必要がある。

### （4）入口と階段をつなぐ仕組み、階段と大学院をつなぐ仕組み

撰壇塾に参加した社会人は、学びの入口に入ったといえる。その人たちが階段戦略での「専門セミナー」や「社会人大学院」に進む仕組みを作ることが必要である。その方法は、各大学の科目等履修講座の紹介や、より高レベルの専門セミナー講座の提供などが考えられる。

### （5）企業での人材育成における大学の活用の促進について

企業の人材育成において大学の活用を促進させることは、インテリジェントアレー構想を実現するために最も重要な事項である。企業の社内研修を大学が提供し、社会人大学院を企業の社員育成の一環とするなど、人材育成における産学連携の先進的な成功事例を作る必要がある。そのためには、先進的な企業と企業ニーズを先取りしたコンテンツを提供する大学とのマッチングを行うことが重要であり、懇談会として両者の情報交換を図る機会を設ける。

以上

# 資料編

## 1. 会合実績 (2004年4月から2005年4月)

### 【大阪インテリジェントアレー推進懇談会】

第5回	05.04.27	今年度の活動全般(撰壇塾、専門セミナー)活動報告書案説明、来年度以降の活動について 「企業人材育成における社会人大学院の可能性と問題点 ～社会人学びの環境作りの取り組み事例と課題～」をテーマに 関西学院大学、グロービス・マネジメント・スクール意見発表
-----	----------	--

### 【企画運営委員会】

キックオフ会議	05.01.18	企画運営委員会の設立主旨、メンバー選定、活動方向性について
第1回	05.02.07	2005年度前期セミナーの課題検討(内容・価格・会場・広報活動・開講スケジュール)、スケジュール確認、梅田大学院コンソーシアム(準備会)自立に向けて意見交換など
第2回	05.03.24	2005年度前期セミナー最終確認、スケジュール確認、専門セミナー講座マップ(内容一覧)の検討、報告書について、大阪インテリジェントアレー推進懇談会内容検討、梅田大学院コンソーシアム(準備会)自立に向けて意見交換など
第3回	05.04.19	2004年度活動報告書について、セミナー講座一覧表の検討および方向性について、意見交換など

### 【梅田大学院コンソーシアム(準備会)打ち合わせ】

第5回	04.06.23	専門セミナー5・6・7月講座の報告および課題の検討、今後の開講講座の確認、広報について(看板移設、パンフレット送付先)梅田大学院コンソーシアム(準備会)の運営体制について
第6回	04.11.09	専門セミナー8・9・10月講座の報告および課題の検討、11月以降開講講座の確認、広報活動について意見交換、梅田大学院コンソーシアム(準備会)の運営体制についてアンケート調査による意見交換
第7回	05.01.13	専門セミナー11月以降開講講座の報告および課題の検討、専門セミナー収支報告、梅田大学院コンソーシアム(準備会)の運営体制の見直しおよび企画運営委員会(案)説明、意見交換など、グロービス・マネジメント・スクールよりプレゼンテーション「企業の求める人材とインテリジェントアレーのあり方に関する考察」
第8回	05.02.25	第1回企画運営委員会からの報告、専門セミナー運営変更課題の検討、専門セミナー5月以降開講講座について各大学からの申込状況報告、専門セミナー申込手続きについて説明



## 2.【社会人学びに関するアンケート】

20～30歳代の社会人「個人」を主な対象に、学びに関するアンケート調査を2002年夏に行い、3,693人の回答を得た。アンケート回答者の構成は図1.3に示す通り20～30歳代は全体の81.8%と大部分を占めた。男女比は約3：1となった。図1.4は学びへの意欲を示している。「すぐにも学びたい」「資格が取れるもののみ学びたい」が合わせて74.4%あり、多くの社会人に学びの意識がある。図1.5は学ぶ上での阻害要因を示している。「残業が多く退社しづらい」という回答が最も多く36.5%、次いで、費用の高さが18.8%となっている。図1.6は平日学びたい人の希望時間帯の結果を示している。希望時刻は19:00が最も多く、次いで20:00が多かった。平均希望時刻は19:19で現在のサテライトキャンパスの開始時刻は18:30が多いが、社会人のニーズとは合致していないことがわかった。図3.9は「サテライト大学院」の認知度について示している。サテライト大学院を「まったく知らなかった」と「存在は知っているが、制度や内容は知らない」をあわせると86.6%となり、サテライト大学院の認知度は低かった。

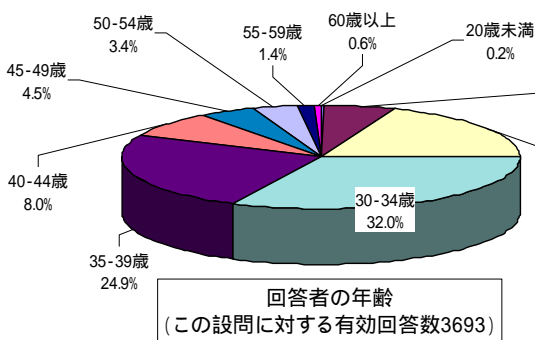


図 1.3

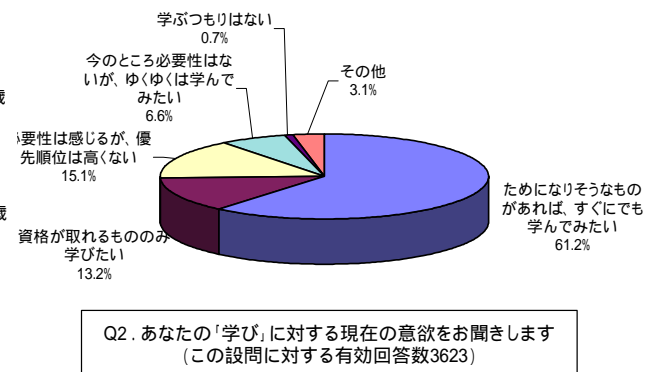


図 1.4

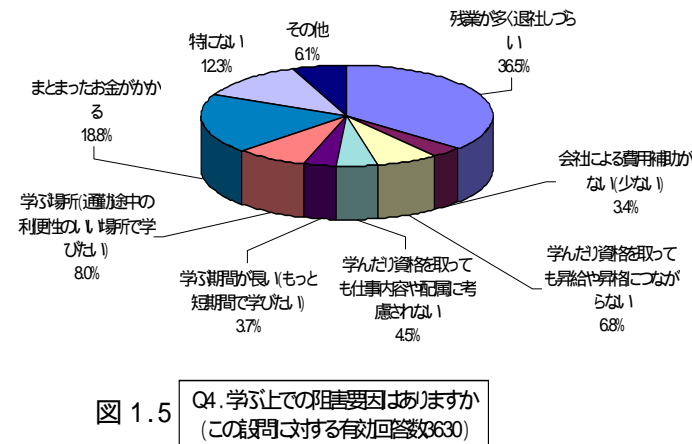


図 1.5

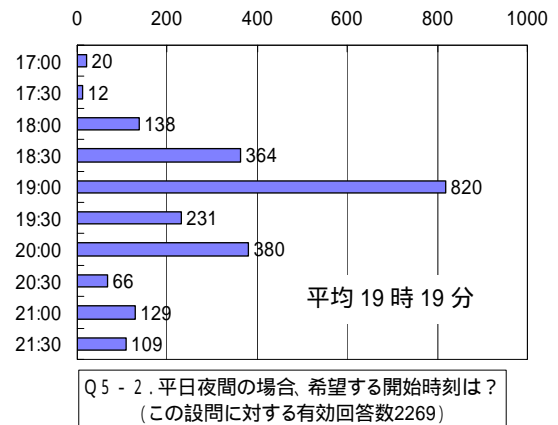


図 1.6

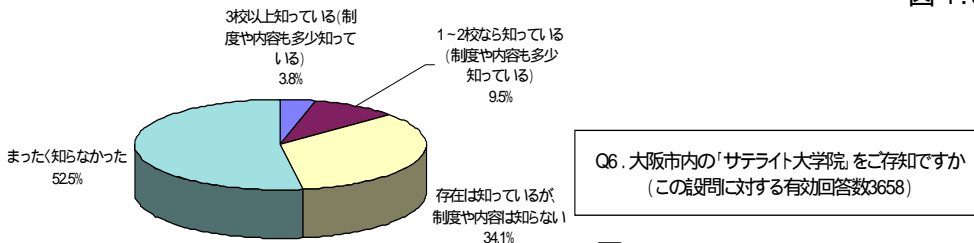


図 1.7

このアンケート結果は、撰壇塾や専門セミナーの企画を実現するにあたり、運営企画の設定や講座内容の検討の面で最大限活用した。



2005年4月27日

## 大阪インテリジェントアレー推進懇談会 メンバー

(順不同・敬称略)

### < 幹事会座長 >

(株)竹中工務店

常務取締役

本城 邦彦

### < 推進部会部会長 >

松下電器産業(株)

本社グループ 総務センター所長

国井 義郎

### < 大学等 >

追手門学院大学

常務理事

山中 雅夫

大阪医科大学

学長

島田 眞久

大阪外国語大学

副学長・理事

松田 武

大阪教育大学

学長

稲垣 卓

大阪経済大学

学長

重森 暁

大阪工業大学

学長

西川 禎一

大阪産業大学

学長

瀬島 順一郎

大阪歯科大学

学長

今井 久夫

大阪市立大学

学長

金児 暁嗣

大阪大学

総長

宮原 秀夫

大阪府立大学

学長

南 努

関西外国語大学

学長

谷本 貞人

関西学院大学

学長

平松 一夫

関西大学

学長

河田 悌一

京都産業大学

学長

坂井 東洋男

近畿大学

副学長

上野 秀夫

グローバル・マシント・スクール

大阪オフィス代表 ディレクター

松浦 恭也

甲南大学

学長

杉村 芳美

神戸大学

理事・副学長

北村 新三

摂南大学

工学部長

波田 凱夫

宝塚造形芸術大学専門職大学院

デザイン経営研究科研究科長

菅原 正博

同志社大学

企画部長

森田 雅憲

奈良先端科学技術大学院大学

教授

千原 國広

梅花女子大学

学長

中村 元保

阪南大学

副学長

岩橋 昭廣

武庫川女子大学

副学長

今安 達也

桃山学院大学

副学長・学長室長

長谷川 彰

立命館大学

総長顧問

田中 道七

龍谷大学

副学長

武久 征治

和歌山大学

学長

小田 章

LEC東京リガリティ大学

学長

反町 勝夫

< 企業 >

大阪ガス(株)	秘書部 経営調査室長	藤田 正樹
(株)大林組	取締役本店統括部長	森井 繁夫
オムロン(株)	経営総務室秘書部長	宮川 博司
関西電力(株)	支配人お客さま本部副本部長	多山 洋文
近畿日本鉄道(株)	経営企画部長	倉橋 孝壽
京阪電気鉄道(株)	専務取締役	中島 大策
三洋電機(株)	執行役員	佐野 精一郎
住友金属工業(株)	大阪プロジェクト開発部 担当部長	出口 賢二
積水化学工業(株)	総務・人事部 総務グループ部長	竹中 克仁
(株)銭高組	開発営業部 課長	氏田 隆晴
(株)竹中工務店	プロジェクト推進本部 副部長	寺田 高久
東洋紡績(株)	取締役	林 健治
都市再生機構 西日本支社	副支社長	城戸 健一郎
南海都市創造(株)	専務取締役	森本 將之
西日本電信電話(株)	常務取締役ソリューション営業本部	大竹 伸一
日本政策投資銀行	関西支店 企画調査課長	鈴木 恵一
日本生命保険(相)	本店広報室長	青木 一幸
阪急電鉄(株)	取締役不動産運用担当本部長	山本 光一
阪神電気鉄道(株)	社長	西川 恭爾
ミズノ(株)	人事総務部次長	原 琢平
(株)リクルート	学び市場開発デジタルソリューションマーケティングディレクター	笹田 修司
(株)りそな銀行	常務執行役大阪営業サポート部担当	岡村 裕

< 団体・行政 >

(社)関西経済連合会	専務理事	藤本 明夫
(社)関西経済連合会	常務理事・事務局長	向井 利明
(財)関西生産性本部	専務理事・事務局長	辻本 健二
大阪市	経済局長	葛本 恵英
大阪市	計画調整局長	箕田 幹
大阪商工会議所	専務理事	大野 隆夫
大阪市立総合生涯学習センター	企画推進課長	森 秀雄
大阪府	企画室長	福田 昌弘
近畿経済産業局	総務企画部企画課長	茂泉 隆男
近畿地方整備局	企画部長	足立 敏之
大学入学情報図書館RENA	代表	安井 美鈴

< オブザーバー >

(財)大学コンソーシアム京都	事務局長	上 英之
----------------	------	------

< 事務局 >

(社)関西経済連合会	都市・文化グループ長	泰中 礼子
(社)関西経済連合会	都市・文化グループ次長	神田 彰
(社)関西経済連合会	都市・文化グループ副参与	米津 寛司
(社)関西経済連合会	都市・文化グループ	山本 英子

以上 71名

## 企画運営委員会 メンバー

(順不同・敬称略)

## &lt;座長&gt;

関西学院大学

学長補佐

木本圭一

## &lt;委員&gt;

グローバルマネジメント・スクール

大阪オフィス代表 ディレクター

松浦恭也

宝塚造形芸術大学専門職大学院

デザイン経営研究科研究科長

菅原正博

立命館大学

大阪オフィス所長

小柳博義

立命館大学

大阪オフィス参与

青山征男

立命館大学

経営学部教授

奥村陽一

(株)アイさぼーと

取締役スクール事業部長

松本毅

積水ハウス(株)

人事部能力開発推進チーム主任

飯岡忠昭

(株)竹中工務店

人事部人事部長

小山正実

(株)竹中工務店

人事部採用・能力開発課長

竹内藤男

松下電器産業(株)

人材開発カパ°ニ°プラング &amp; サ°-センター

企画チーム チームリーダー(参事)

高橋英男

大学入学情報図書館RENA

代表

安井美鈴

## &lt;事務局&gt;

(社)関西経済連合会

都市・文化グループ長

泰中礼子

(社)関西経済連合会

都市・文化グループ次長

神田彰

(社)関西経済連合会

都市・文化グループ副参与

米津寛司

(社)関西経済連合会

都市・文化グループ

山本英子

以上 16名

大阪インテリジェントアレー推進懇談会  
2004年度 活動報告

---

発行日 2005年5月  
発行所 社団法人 関西経済連合会  
国際交流本部 都市・文化グループ  
〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27  
TEL 06-6441-0130 FAX 06-6441-0443

---

印刷：東洋紙業高速印刷株式会社

本冊子は再生紙を使用しています。